



富山県美術館  
アート&デザイン



# 森村泰昌のあそぶ美術史 ほろろあそぶせむいせかさ Morimura Yasumasa: Want to change the world? Be seriously unserious

会期 2020年3月7日(土)~5月10日(日) 開館時間 9:30~18:00(入館は17:30まで) 休館日 毎週水曜日(祝日を除く)、祝日の翌日 ※4月23日(木)~5月6日(水)は無休  
From March 7 to May 10, 2020 Opening Hours: 9:30 AM~6:00 PM (Last admission is 5:30 PM) Exhibition Closed: 3/11,18,25,4/1,8,15,22,5/7

【主催】富山県美術館、北日本新聞社、チューリップテレビ 【協力】モリムラ@ミュージアム Organized by Toyama Prefectural Museum of Art and Design, THE KITANIPPON SHIMBUN, TULIP-TV INC. Cooperation with morimura@museum 森村泰昌《ほんまであそぶ》(ミロA) 2019年

# 森村泰昌のあそぶ美術史 ほんきにあそぶにせむいせかき

## Morimura Yasumasa: Want to change the world? Be seriously unserious

この企画展は、美術家・森村泰昌(もりむらやすまさ)氏をゲストキュレーターに招いた、富山県美術館のコレクション展です。—普通のコレクション展示は絶対にやらない。思い切った展示を考え、見え方の発想を変える。これらの試みを「あそび」の三文字に込める。美術品と美術館で行うため、一般の「あそび」と区別するため「ほんきのあそび」を行う。—これらの意図のもと通常とは全く異なるアプローチの6つの章立てで作品を展示します。また、最終章では、森村自身の「あそび」の実践作品も紹介。新たな発見、「ほんきのあそび」の場となった富山県美術館にどうぞご来場ください。

「あそび」の定義は「遊び」ではなく「遊ぶ」という行為に重きを置く。森村泰昌の「あそび」は、遊び心を持って世界を見つめること。そして、その遊び心を、美術という枠組みの中で表現すること。森村泰昌の「あそび」は、遊び心を持って世界を見つめること。そして、その遊び心を、美術という枠組みの中で表現すること。

**第1章**  
ひっくりかえす  
ルーチョ・フォンタナ《空間概念—期待》1962年  
Concetto spaziale, Attese 1962  
© Lucio Fontana by SIAE 2019 G2031



**第2章**  
いたずらもたまには  
ちょっとやるといい  
倉俣史朗《ミス・ブランチ》1988年(製造:1994年頃)  
© クラマタデザイン事務所



**第3章**  
いしころの こえをきく  
瀧口修造コレクションより「石/山口勝弘からの贈り物」



**第4章**  
ちがっているから  
おもしろい  
片岡球子《立山》1983年



**第5章**  
おおきなうちゅうは  
ちいさな はこのなか  
マルセル・デュシャン《トランクの箱》(特装版) 1946年  
© Association Marcel Duchamp / ADAGP, Paris & JASPAR, Tokyo, 2019 G2031



**第6章**  
ほんきでまねると  
ほんものになる  
森村泰昌《フェルメール研究(振り向く鏡)》2008年 作家蔵



会 期 2020年3月7日(土)–5月10日(日)  
開館時間 9:30–18:00 (入館は17:30まで)  
休 館 日 毎週水曜日(祝日を除く)、祝日の翌日  
※4月23日(木)–5月6日(水)は無休。

観 覧 料 Fee for special exhibition	一 般 Adults	¥ 900(700)
	大 学 生 College students	¥ 450(350)
	高校生以下 High school students or younger	無料 Free

( )=20名以上の団体料金 Fee for group tickets  
※企画展入場当日に限りコレクション展もご覧いただけます。  
※各種手帳をお持ちの障がい者の方および付添者1名の観覧は無料です。  
※学校観覧、社会教育活動としての児童・生徒の引率者は無料です。  
※「リピーター割り」や「クマ割り」を実施中。詳細については、ホームページをご覧ください。

[前売券販売所] 富山県美術館、富山県水墨美術館、アーツナビ  
※2020年3月6日まで販売

[主催] 富山県美術館、北日本新聞社、チューリップテレビ  
[協力] モリムラ@ミュージアム

本展覧会は beyond2020 プログラムの認証を受けています。 beyond 2020

### Event 会期中のイベント

イベントの詳細、追加イベント等は当館ホームページまたはSNSにてお知らせします。都合により内容は変更する場合があります。

- 要企画展チケット提示
- 森村泰昌講演会「森村泰昌のあそび術—世界をかえる方法教えます」**  
〈日時〉3月7日(土) 14:00–(約90分) 〈会場〉3階ホール(定員約100名)
  - 森村泰昌映像作品上映会**  
〈日時〉3月22日(日)、23日(月) 10:00– / 15:00– 〈会場〉3階ホール(定員約80名)  
《海の幸・戦場の頂上の旗》、《エゴのシンポジオンより「ゴッホ」》など4作品を上映。  
※途中入退場可能。ホール内は飲食できません。全回同じ内容を上映します。
  - 記念対談 日比野克彦×森村泰昌「びじゅつであそぶ2人のゆくえ(仮)」**  
〈日時〉4月18日(土) 14:00–(約90分) 〈会場〉3階ホール(定員約100名)  
日比野克彦氏(1958年生まれ。アーティスト、東京藝術大学美術学部長、岐阜県美術館館長)をお迎えし、90年代に世界的に評価された2人に2020年の今、美術についてお話し頂きます。

当日有効企画展チケット必要  
**担当学芸員によるギャラリー・トーク** 学芸員と一緒に会場をまわります。  
〈日時〉3月15日(日)、28日(土)、4月4日(土)、12日(日)、25日(土)、5月2日(土)、9日(土) 毎回 14:00–(約45分)  
〈会場〉企画展示室4集合

無 料  
**TAD アート・レクチャー「美術の大きさ(仮)」** 講師:宮下規久朗氏(美術史家)  
〈日時〉3月14日(土) 14:00–(約90分) 〈会場〉3階ホール(定員約100名)

### Access アクセス

- 富山駅南北自由通路の開通により、美術館がより近くに!
- 富山駅南口・中央口から(JR富山駅新幹線側)…  
徒歩 約17分/タクシー 約10分/バス 7番のりばより乗車「富山県美術館」下車すぐ
  - 富山駅北口から(あいの風とやま鉄道側)…  
徒歩 約15分/タクシー 約3分/バス 1番のりばより乗車「富山県美術館」下車すぐ
  - 富山空港から…タクシー・車 約20分(渋滞なし) ※約9km
  - 北陸自動車道から…富山I.C.から国道41号経由 約15分(渋滞なし)

美術館の駐車スペース(8:00–22:30)は限りがあり、土日祝やGW期間中は混雑が予想されます。お越しの際はなるべく公共交通機関をご利用いただくか、満車の際は恐れ入りますが周辺駐車場をご利用ください。



**富山県美術館**  
Toyama Prefectural Museum of Art and Design

〒930-0806 富山市木場町 3-20  
3-20 Kiba-machi, Toyama City, Toyama, 930-0806, Japan  
Tel.076-431-2711 Fax.076-431-2712 http://tad-toyama.jp